

# 平成30年度 笠置町における 防災減災の新たな取り組み

恵那市地区防災計画発表会 平成31年2月24日（日）

笠置振興協議会事務局（笠置振興事務所 各務 駿佑）

# 平成29年度防災減災の取組み

- ▶各区で自主防災隊を組織。（実質的活動なし）
- ▶自主防災名簿の作成。（家族構成、要援護者等）
- ▶防災の日に各自治会単位の訓練を実施。
- ▶姫栗区災害図上訓練を実施。

# 平成30年度防災減災の新たな取り組み

- ▶近年、東日本大震災をはじめとした自然災害が日本各地で多発。

## 避難所開設訓練の実施

- 地域住民のみで避難所開設が実施できるようにする。

## 災害時協力井戸の調査

- 災害時に飲料水や生活用水を確保できるようにする。

## 防災士試験の助成

- 笠置町内で防災リーダーを増やす。

# 避難所開設訓練の流れ

当日の講師のための  
事前講習会の開催

地域住民のみで避難  
所開設訓練を実施

振り返りシートを記  
入し、次回の訓練へ

# 避難所開設訓練（事前講習会）

開催日：8月21日（火）

参加者：地域代表者6名  
消防団

講師：防災研究会  
岩井 慶次 氏

## 内 容

- ・ 防災倉庫の物資の確認
- ・ 避難所ルールの説明
- ・ 災害時トイレ訓練
- ・ ハイゼックス炊飯
- ・ 毛布担架
- ・ ダンボールベッド組立



# 避難所開設訓練（事前講習会）



# 避難所開設訓練（事前講習会）



# 避難所開設訓練

- ▶実施日：平成30年9月2日（日）
- ▶場 所：コミュニティセンター
- ▶講 師：事前講習を受けた地域代表者計6名、消防団
- ▶参加者：地域住民（講師含む）40名及び消防団
- ▶参加者は各自治会から2～3名選出。
- ▶3班に分け、それぞれ異なる訓練を実施。

# 避難所開設訓練

## 情報伝達班

- 避難所のルール作成
- 避難所のルール周知
- 避難所の部屋割り



# 避難所開設訓練

## 給水給食班

- 災害時の献立作成
- ハイゼックス炊飯



# 避難所開設訓練

## 救急救命班

- 防災倉庫の確認
- トイレの設置
- 毛布担架訓練
- ダンボールベッド組立



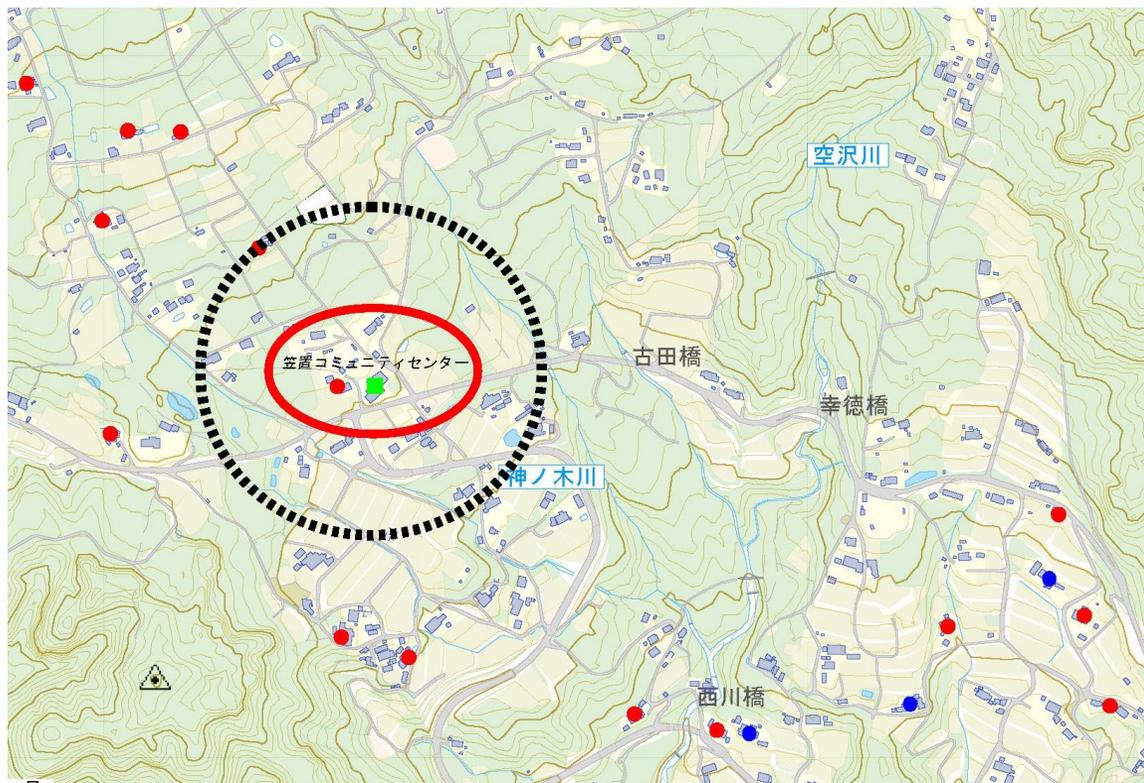
# 参加者からの意見

- ▶ 講師の説明が理解できなかった。
- ▶ 自分が災害に遭ったことがないので、取り組み方や課題の解決方法が分からなかった。
- ▶ 今までなかった訓練を実施できたのはよかった。
- ▶ 思ったよりも防災倉庫の中身が少なかった。
- ▶ ほかの避難所でも訓練が必要。
- ▶ 災害時の具体的な対応について話し合えた。

# 事務局側の反省点

- ▶初めての訓練で一度に多くの内容を詰め込みすぎた。
- ▶訓練の想定等の説明を参加者が理解していなかった。
- ▶2時間の事前講習会では内容を理解できない。  
⇒理解していないため、意見に対して回答できない。
- ▶女性の参加者が地域住民の中では0人。

# 災害時協力井戸の調査



- ▶ 災害時には、水道が使えなくなる可能性がある。
- ▶ 災害時、井戸水提供のできる家庭を調査。
- ▶ 防災訓練時に募集。
- ▶ H30協力数：47件

# 防災士試験の助成

- ▶町内の防災リーダーを増やすために実施。
- ▶振興協議会で取得費用の1/2を助成。
- ▶町民は実質無料で資格取得可能。
- ▶振興協議会だよりで周知。
- ▶H30助成：なし

# 今後、重点的に取り組むこと

- ▶防災減災に取り組むための委員会の設置。
- ▶各区での災害図上訓練の定期的な開催。
- ▶防災に関する啓発活動。
- ▶各避難所での開設訓練の実施。
- ▶災害時協力井戸の継続募集。
- ▶防災リーダーの育成。

ご静聴ありがとうございました。

～笠置地区防災計画活動発表～

